

# スイッチでのSimple Network Management Protocol(SNMP)コミュニティの設定

## 目的

Simple Network Management Protocol (SNMP ; 簡易ネットワーク管理プロトコル) は、ネットワーク内のデバイスに関する情報の記録、保存、および共有に役立つネットワーク管理プロトコルです。これにより、管理者はネットワークの問題に対処できます。SNMPv1およびSNMPv2のアクセス権は、コミュニティの定義によって管理されます。コミュニティ名は、SNMP管理ステーションとデバイス間の共有キーです。

このドキュメントでは、スイッチでSNMPコミュニティを設定する方法について説明します。SNMPビューがすでにデバイスに設定されていることを前提としています。詳細については、[ここをクリックします](#)。SNMPグループの詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

## 該当するデバイス

- Sx250シリーズ
- Sx300シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

## [Software Version]

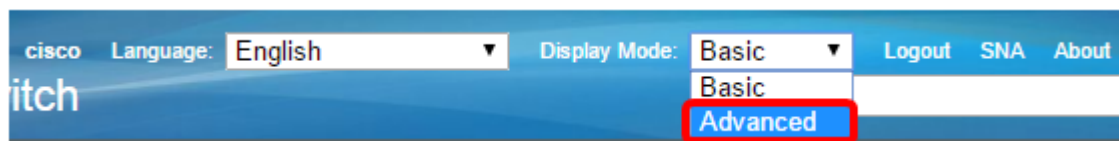
- 1.4.7.05 — Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 — Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X

## スイッチでのSNMPコミュニティの設定

ステップ1: スwitchのWebベースのユーティリティにログインします。

ステップ2:[Display Mode]を[Advanced]に変更します。

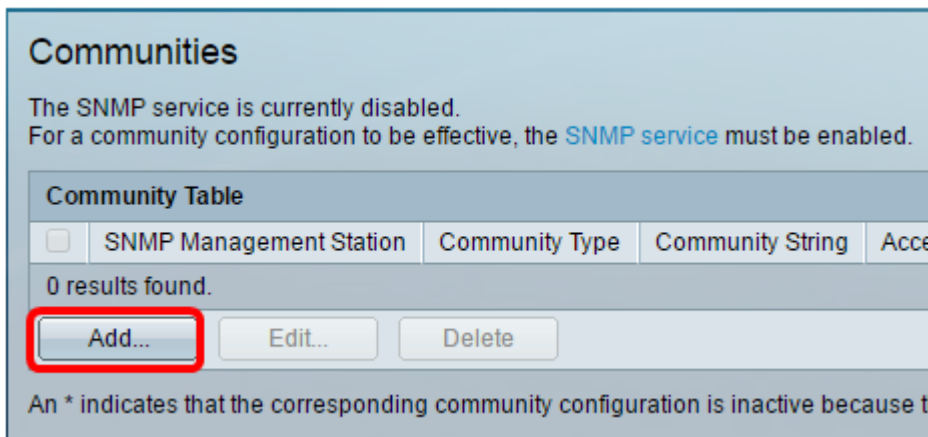
注: このオプションは、SG300シリーズおよびSG500シリーズスイッチでは使用できません。これらのモデルがある場合は、ステップ3に[進みます](#)。



ステップ3:[\[SNMP\] > \[Communities\]](#)を選択します。



ステップ4:[Add]をクリックして新しいSNMPコミュニティを作成します。



ステップ5:SNMP管理ステーションのオプションボタンをクリックします。次のオプションがあります。

- All : このオプションを使用すると、すべてのIPデバイスがSNMPコミュニティにアクセスできます。
- [User Defined] : このオプションでは、管理ステーションのIPアドレスを手動で入力できます。

SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

---

Basic  Advanced

Access Mode  Read Only  Read Write  SNMP Admin

View Name

Group Name

注：この例では、[User Defined]が選択されています。[すべて]を選択した場合は、ステップ8に進みます。

ステップ6：目的のIPバージョンのオプションボタンをクリックします。次のオプションがあります。

- バージョン6：管理ステーションのIPアドレスがIPv6アドレスの場合は、このオプションを選択します。
- バージョン4：管理ステーションのIPアドレスがIPv4アドレスの場合は、このオプションを選択します。

SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

---

Basic  Advanced

Access Mode  Read Only  Read Write  SNMP Admin

View Name

Group Name

注：この例では、バージョン6が選択されています。バージョン4が選択されている場合は、ステップ8に進みます。

ステップ7:[IPv6 Address Type]を選択します。次のオプションがあります。

- [Link Local]：このオプションは、アドレスがFE80で始まり、単一のネットワークリン

クで一意に識別され、ローカルネットワーク通信に使用される場合に選択します。

- [Global] : このオプションは、使用するアドレスが他のネットワークから到達可能な場合に選択します。

SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

Basic  Advanced

Access Mode  Read Only  Read Write  SNMP Admin

View Name

Group Name

注 : この例では、[Link Local]が選択されています。「グローバル」を選択した場合は、ステップ10に進みます。

**ステップ8:**[Link Local Interface]ドロップダウンリストから、アドレスを受信するインターフェイスを選択します。次のオプションがあります。

- VLAN : このオプションでは、アドレスを受信するインターフェイスとして仮想ローカルエリアネットワーク(VLAN)を使用します。VLANは、ネットワーク全体で1つまたは複数のスイッチにまたがる論理ブロードキャストドメインの作成に役立ちます。
- ISATAP : このオプションでは、Intra-Site Automatic Tunnel Addressing Protocol(ISATAP)を使用して、ホストとルータ、ルータとホスト、およびホストとホストの3つの方法でトンネリングを提供します。IPv6 over IPv4の自動トンネルを提供します。ISATAPは、IPv4ネットワーク内のデュアルスタックノードを接続するポイントツーマルチポイントトンネリングメカニズムで、IPv4ネットワークとIPv6ネットワークのリンクに使用されます。

SNMP Management Station:  All  User Defined  
IP Version:  Version 6  Version 4  
IPv6 Address Type:  Link Local  Global  
Link Local Interface: **VLAN 1** ▼  
\* IP Address:   
\* Community String:  (14/20 characters used)  
  
 Basic  Advanced  
Access Mode  Read Only  Read Write  SNMP Admin  
 View Name  ▼  
Group Name

Apply Close

注：この例では、VLAN 1が選択されています。

ステップ9:[IP Address]フィールドにSNMP管理ステーションのIPアドレスを入力します。

SNMP Management Station:  All  User Defined  
IP Version:  Version 6  Version 4  
IPv6 Address Type:  Link Local  Global  
Link Local Interface:  ▼  
\* IP Address: **fe80::200:f8ff:fe21:67cf**  
\* Community String:  (14/20 characters used)  
  
 Basic  Advanced  
Access Mode  Read Only  Read Write  SNMP Admin  
 View Name  ▼  
Group Name

Apply Close

注：この例では、IPアドレスはfe80::200:f8ff:fe21:67cfです。

[ステップ10:](#)[Community String]フィールドに、管理ステーションをデバイスに認証するために使用するコミュニティ名を入力します。

SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

---

Basic      Access Mode  Read Only  View Name

Advanced       Read Write

SNMP Admin

Group Name

注：この例では、コミュニティ文字列はTest\_Communityです。

ステップ11：指定したコミュニティのオプションボタンのいずれかを選択します。

- 基本：基本モードは、コミュニティアクセスレベルの選択に役立ちます。次のオプションがあります。
- [読み取り専用]：ユーザは読み取り専用です。
- 読み取り/書き込み：ユーザは読み取り/書き込みを行うことができ、デバイス設定を変更できます。しかし、彼らはコミュニティを修正することができなかった。
- SNMP Admin：すべてのユーザがすべてのデバイス設定にアクセスでき、コミュニティを変更できます。
- [詳細]：このオプションは、ステップ7で[IPv6 Link Local]を選択した場合にのみ使用できます。このオプションは、グループ名に関連付けられたグループメンバーへのアクセス権を付与します。[Group Name]ドロップダウンリストからグループ名を選択します。

SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

---

Basic      Access Mode  Read Only  View Name

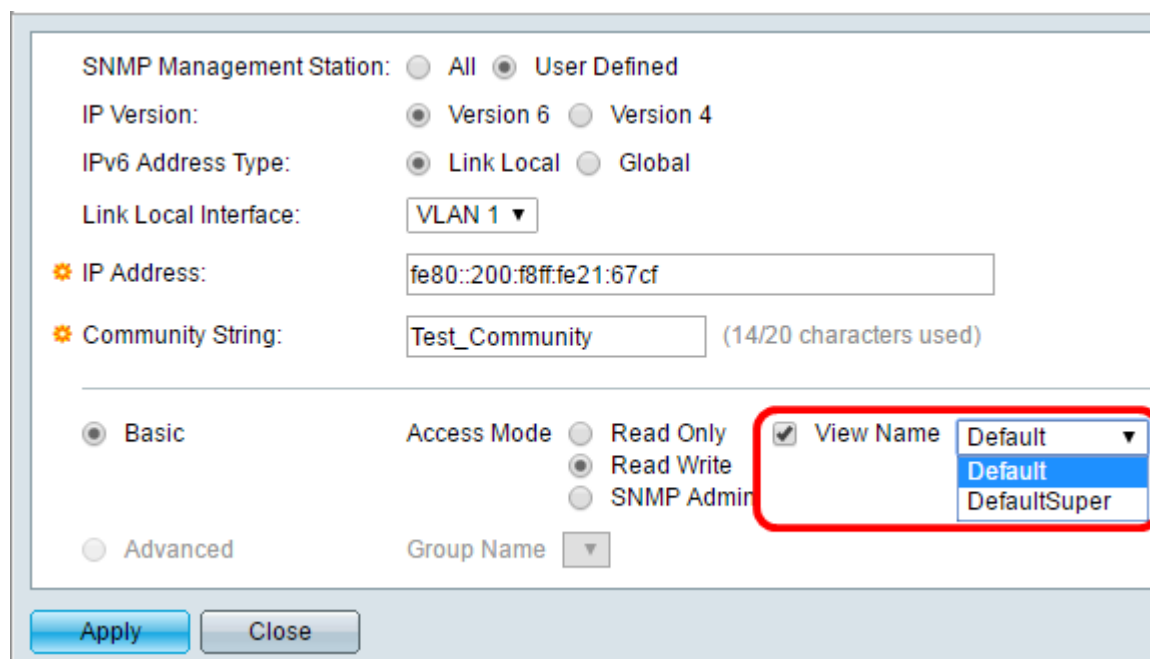
Advanced       Read Write

SNMP Admin

Group Name

注：この例では、[Basic]が選択されています。

ステップ12: ( オプション ) [View Name]チェックボックスをオンにし、[View Name]ドロップダウンリストからSNMPビューの名前を選択します。このリストでは、アクセスが許可されるMIBサブツリーのコレクションが指定されます。これにより、基本モードから選択したオプションに基づいて適切な権限を付与できます。



SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

Basic  Advanced

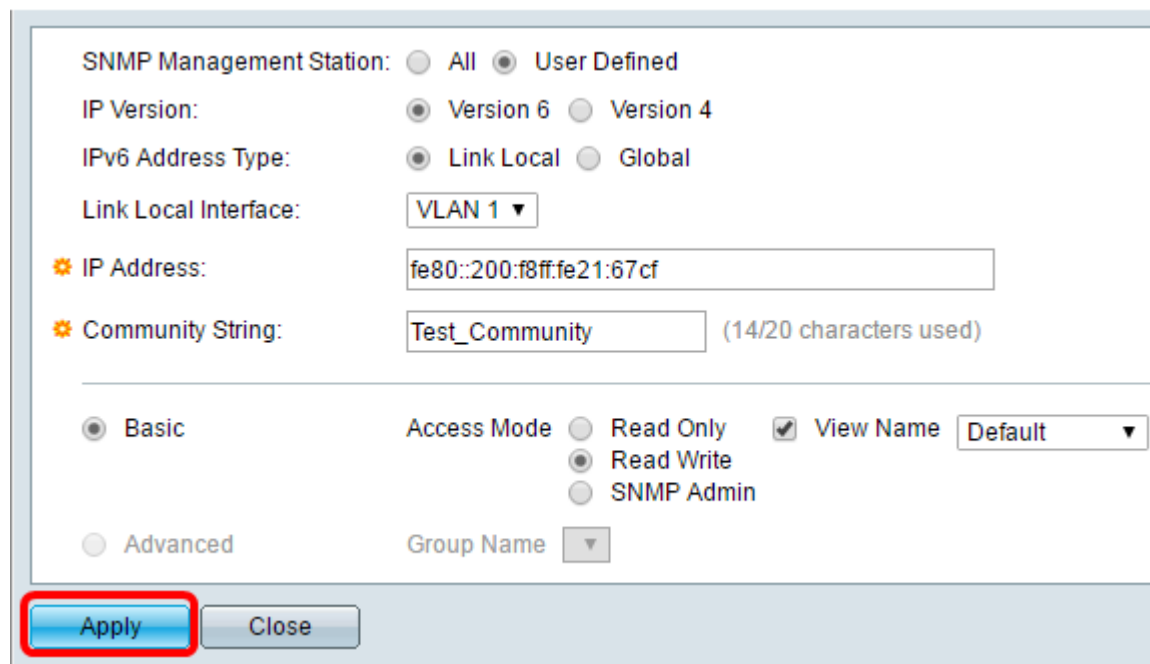
Access Mode:  Read Only  Read Write  SNMP Admin

View Name:   (Dropdown menu open showing: Default, Default, DefaultSuper)

Group Name:

注：[View Name]オプションは、SNMP Adminまたは詳細モードでは使用できません。この例では、[Default]が選択されています。

ステップ13:[Apply]をクリックします。



SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

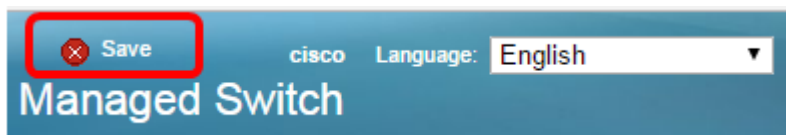
Basic  Advanced

Access Mode:  Read Only  Read Write  SNMP Admin

View Name:

Group Name:

ステップ14: ( オプション ) [保存]をクリックし、スタートアップコンフィギュレーションファイルに設定を保存します。



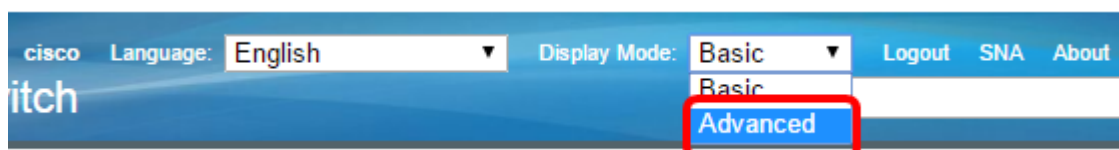
これで、スイッチにコミュニティが正常に追加されました。

## SNMPコミュニティの管理

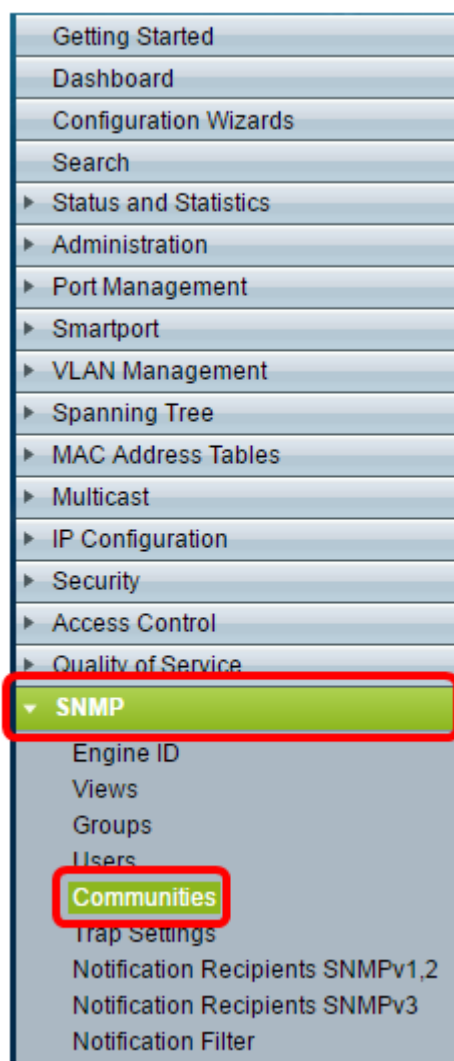
ステップ1：スイッチのWebベースのユーティリティにログインします。

ステップ2:[Display Mode]を[Advanced]に変更します。

注：このオプションは、SG300シリーズおよびSG500シリーズスイッチでは使用できません。これらのモデルがある場合は、ステップ3に[進みます](#)。



ステップ3:[\[SNMP\]](#) > [\[コミュニティ\]](#)を選択します。



ステップ4：編集する必要があるコミュニティのチェックボックスをオンにし、[編集]ボタンをクリックします。



## Communities

The SNMP service is currently disabled.  
For a community configuration to be effective, the [SNMP service](#) must be enabled.

Community Table					
<input checked="" type="checkbox"/>	SNMP Management Station	Community Type	Community String	Access Mode	View Name
<input checked="" type="checkbox"/>	fe80::200:f8ff:fe21:67cf%vlan1	Basic	Test_Community	Read Write	Default

ステップ5：目的のフィールドを編集します。

SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

---

Basic  Advanced

Access Mode  Read Only  Read Write  SNMP Admin

View Name

Group Name

ステップ6:[Apply]をクリックします。

SNMP Management Station:  All  User Defined

IP Version:  Version 6  Version 4

IPv6 Address Type:  Link Local  Global

Link Local Interface:

IP Address:

Community String:  (14/20 characters used)

---

Basic  Advanced

Access Mode  Read Only  Read Write  SNMP Admin

View Name

Group Name

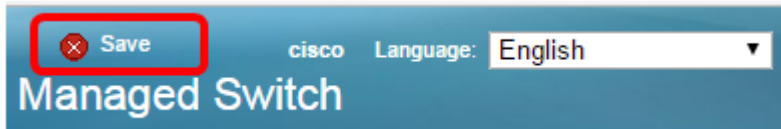
ステップ7:(オプション)コミュニティテーブルからコミュニティを削除するには、対応するチェックボックスをオンにして、[Delete]をクリックします。

## Communities

The SNMP service is currently disabled.  
For a community configuration to be effective, the [SNMP service](#) must be enabled.

Community Table					
<input checked="" type="checkbox"/>	SNMP Management Station	Community Type	Community String	Access Mode	View Name
<input checked="" type="checkbox"/>	fe80::200:f8ff:fe21:67c9%vlan1	Basic	Test_Community	Read Write	Default

ステップ8: ( オプション ) **[Save]**をクリックして、設定をスタートアップコンフィギュレーションファイルに保存します。



これで、スイッチからSNMPコミュニティが正常に削除されたはずですが。